



**新潟産業大学** 地域に学び、地域をおこす  
Niigata Sangyo University

# 2022年度地域理解ゼミナールⅢ 合同発表会

コミュニティ・まちづくり分野

発表者：岸田 尚也    金子 扇    佐藤 陸武

「柏崎のPR動画で“地域のファン”を増やそう！」

担当教員：権田 恭子

2022.7.21

## 【前提となる課題】

急激な人口減少が続く今日の地方都市では、  
これ以上「定住人口」や「交流人口」を増  
やすことは難しい。



様々な関わり方で地域に関わり、応援して  
いく「関係人口」 = “地域のファン”を増や  
したい！と考えた。

## 【活動の目的】

大学生の目線で柏崎市の魅力を伝えるPR動画を制作。

企画、撮影、編集など動画制作の一連のプロセスをチームで協力して経験した。

企画



撮影



編集

2020年初頭～

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、地域の祭りやイベント、ふれあいの場が激減。



2022年春頃～

感染対策をしながらも、少しずつ地域ににぎわいや活気が戻って来た！

(柏崎市でも「えんま市」を開催！)

そこで今回は  
「地域ににぎわいが戻って来た！」  
ことをキーワードとして、  
2チームが制作した動画を紹介。



ハコニワ「よるニワ」



えんま市

# えんま市へGO

～今年は終了しています～

---

菊川 彪仁・金子 扇・岸田 尚也・  
小泉 郁登・伊藤 俊祐

## 【えんま市とは】

200年を超す歴史のある市で  
閻魔堂を中心に全国各地から集まった  
600軒近い露店が立ち並びます。

また、新潟三大高市の一つに数えられています。  
高市（たかまち）とは縁日のことです。

## 【今年のえんま市】

3年ぶりの開催。

新型コロナウイルス感染症対策のため

- ・ 県内の露天商に限定
- ・ 約140店の露店を間隔をあけて設置
- ・ 食べ歩きを禁止し、指定の飲食スペースを設置

## 【動画のコンセプト】

3年ぶりの開催で  
えんま市を知らない人にも  
魅力を知ってもらおう。  
興味を持ってもらう。



## 【メインターゲット】

- ・ 柏崎市民
- ・ 柏崎周辺に住んでいる人
- ・ 家族連れ
- ・ カップル
- ・ 祭り好き
- ・ 食べるのが好きな人

## 【観てほしいポイント】

閻魔堂の御朱印（えんま市開催時の特別版）

えんま市を通して柏崎の名産物をPR

- ・ 鯛茶漬
- ・ 鯛めし
- ・ 味噌

新潟産業大学も出店！

では、動画をご覧ください

昼だけじゃない！  
よるにも楽しみを！  
～よるニワ～

---

佐藤 陸武・松井 勇樹・笹崎 辰哉・  
小須田 俊輔・阿達 舞華

## 【ハコニワとは】

- 2020年10月、柏崎市横山の空き家となっていたサッシ工場を改装して作られた。
- 行政に頼らない「民間が作る公園」がコンセプト。

# 【「よるニワ」の紹介】

- 「ハコニワ」で不定期に開催されている夜間イベント。
- よるニワ限定の商品もある。



## 【動画のコンセプト】

- ・ 今、柏崎で話題の「ハコニワ」で行われた「よるニワ」についてのPR動画。

## 【メインターゲット】

- ・ 新潟県で暮らしている人。
- ・ 年齢は限定せず、全年齢層に注目してほしい。

## 【観てほしいポイント】

- いつも通りのハコニワではなく、「よるニワ」という珍しい状態での取材内容。
- 日々進化していくハコニワを知ってほしい。
- 一部BGMを学生が作成している。
- イベントに参加した学生が楽しんでいる様子を観てほしい。

では、動画をご覧ください

## 【動画制作を通して①】

- 動画制作を通して、イメージとしての柏崎ではなく、実際の柏崎の姿を理解できた。
- えんま市へはこの機会がなければ行くことがなかったと思うので、柏崎に詳しくなることができて良かった。
- イベントやハコニワという施設にたくさんの人たちの「想い」が詰まっていることを知ることができた。

## 【動画制作を通して②】

- 「はじめまして」の仲間と一つの動画を作りあげるのに何度も集まったり、慣れないながらに撮影したり、協力し合って素敵なものに仕上がったと思う。
- 動画制作における計画性の大切さを学んだ。
- 編集時に悩まないためにも、素材、時間は多めに取るようにしたい。

【YouTubeで情報発信しています】

権田ゼミ YouTube  
「NSU権田ゼミナール」



これまで「地域理解ゼミナールⅢ・Ⅳ」で  
学生が制作した動画を公開しています。  
ぜひご覧ください！